

令和7年度 第11回市政懇談会(南河原地区) 当日のご意見等と回答の要旨

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
1	<p>【AIオンデマンド交通について】</p> <p>AIオンデマンド交通の利用登録をしているが、使ったことがない。家族にもこういうものがあると紹介したが、熊谷に行けないのであれば使うことはないと言われた。在家地区を通るバスも1時間に1本以下であり、AIオンデマンド交通をもっと使いやすくなるよう検討してもらいたい。</p>	<p>交通政策課 (市長)</p>	<p>1月6日から運行を開始したうきしろ号ですが、まずは市民限定、市内限定ということでスタートしました。市としては、これをできる限り近隣市にも広げていけたらと考えており、特にニーズの多い病院、近隣市の病院を目的地として広げていきたいと考えています。</p> <p>ただ、近隣市との協議も必要であり、それぞれ事情や温度差もあります。相手方の考えもありますので、しっかりと協議をしてみたいと思います。</p> <p>交通事業者が多い市ほど協議が難しいものとなります。タクシー事業者、バス事業者などの民間企業と競合しないようにする必要もあり、交渉が非常に難しいという状況です。</p> <p>しかし、まずは病院からはじめて、商業施設などに広げていければいいなと思います。地域公共交通は一つの市で完結するのではなく、広域で賄えるような仕組みが理想であると考えており、近隣の市長にも直接お話をしているところでもあります。まだまだ行田の地域公共交通は足りないところだけだと思っていますが、いろいろな知恵を総動員して頑張っていきたいと思っていますので、よろしく願います。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
2	<p>【道路改善の要望について】</p> <p>南河原の交通環境は劣悪である。特に市街化区域の道路事情は合併から20年経つが、全く変わっていない。一部要望で直ったところはあるが、何も変わらない。市街化区域以外のところは、側溝の改修なども行われている。</p> <p>都市計画マスタープランに市街化区域の整備をするとの記載があるが、市が整備計画を立ててやってくれるのかと思ったら、結局のところ、要望しないと何も進まないという状況であった。</p> <p>12路線について道路改善の要望をさせてもらったが、計画立てて進めてもらいたい。事業評価のランクに応じて、年度ごとに割り振りをしながら整備してもらいたい。</p>	<p>道路治水課 (副市長)</p>	<p>南河原地区の市街化区域の道路整備については、市としても何とかできないかという考えは持っています。要望いただいた場所について、現地も確認しました。交差点で危ない部分もあり、道路拡幅が必要であるなどの認識は持っており、できる整備はしていきたいと考えています。</p> <p>また、事業を進める中で、道路評価システムがあり、ランク付けを行っています。Aランクを優先して進めていますが、市内全域で見たときに地域性や要望内容を勘案しながら、柔軟に進めていきたいと思っています。</p>

No.	意見・要望等の要旨	所管課 (回答者)	回 答 要 旨
3	<p>【用途地域の見直しについて】</p> <p>南河原地区では市街化区域が一部残っているが、開発が進んでいない。このままいくと市街化区域が逆線引き（市街化区域を市街化調整区域に変更する手続き）されてしまうのではないかと心配している。逆線引きの予定がないか確認したい。</p> <p>南河原地区の市街化区域は住宅系の地域であり、工業地域、準工業地域がなく、工場などができない。工場を作りたいという方もいるので、用途地域の見直しもお願いしたい。</p>	都市計画課 (都市整備部長)	<p>逆線引きについては、予定はありません。そのような動きもありませんので、ご理解いただければと思います。</p> <p>用途地域の考え方についてですが、南河原は第一種住居地域ということで、工場などはできないという状況です。旧南河原村との合併の前後で都市計画の考え方が変わってきた部分もあり、第一種住居地域のまま、現在に至っているものと考えています。すぐに用途区域を変えることは難しいですが、いただいたご意見を今後の課題の一つとして活かしていきたいと思います。引き続き、ご意見等いただければと思います。</p>
4	<p>【安心・安全な道路環境について】</p> <p>安心・安全なまちづくりを進めていくためには、まず第一に整備すべきは車が安全に通行できる環境を整えることである。道路拡幅は難しいと思うので、ぜひ市街化区域の舗装だけは整備してもらいたい。安心・安全な道路環境に努めてもらいたい。</p>	道路治水課 (都市整備部長)	<p>生活道路の整備の要望はA～Dランクの4ランクで評価させていただいています。最優先はAランクですが、Cランク、Dランクは投資効果が乏しい場所や利用人数が少ない場所などですので、なかなか整備箇所には上がりにくいものとなっています。そのためAランクに加え、Bランクも含めて整備を進めているところです。</p> <p>南河原地区では、全体で86カ所の要望があり、Aランクが5カ所、Bランクが24カ所ですので、その中で優先度を付けて順次進めていきたいと思っています。今後ともご協力のほどよろしく申し上げます。</p>